

ケアプランデータ連携システム導入支援業務 委託仕様書

1. 目的・概要

高齢化社会の進展に伴い、介護ニーズの増加が見込まれる一方、生産年齢人口の減少により、介護人材の確保はより一層困難になることが予想されている。

本業務は、ケアプランデータ連携システム（以下「連携システム」という。）を活用することで、複数の介護事業所における生産性向上の取組の推進を図り、周辺の介護事業所への業務効率化・生産性向上の取組が好事例の横展開として伝播されていくことを目的として、市内の居宅介護支援事業所及び介護サービス事業所に対し、ケアプランデータ連携システムの普及啓発及び導入支援を行うほか、効果検証や好事例集作成などの業務を実施する。

（※個別具体的な業務内容は「4. 委託業務内容」に記載）

2. 契約期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

3. 委託業務内容

①広報周知及び普及啓発説明会の開催

連携システム及び支援事業に関する周知チラシを作成し、メール等により市内の事業所へ広く周知すること。また、連携システムの普及啓発を目的とした説明会を開催すること。なお、説明会の実施に係る事務（参加者募集、会場調達、受付等）を含む。

②連携システム導入のための伴走支援

本市と協議の上、伴走支援の対象とする市内地域を選定する（日常生活圏域3～4圏域を想定）。対象地域の中で、伴走支援に参加希望のある市内居宅介護支援事業所及び市内介護サービス事業所を募ること。

市内居宅介護支援事業所及び市内介護サービス事業所に直接介入し、連携システム導入の完了まで支援を行うこと。また、連携システム導入にあたっては、必要に応じて連携システムを活用した業務運用フローの見直し等も支援すること。なお、導入支援を行った事業所が、連携システムに関して相談がある場合には、必要に応じて問い合わせ対応等の支援を行うこと。

- ・各事業所のパソコンやタブレットの連携システム対応状況確認
- ・介護報酬請求用の電子証明書インストール
- ・連携システムのインストール
- ・介護ソフト導入支援及び介護ソフト設定確認
- ・連携システムの使用方法の個別レクチャー 等

※参加事業所数は約100事業所を想定。

③ヒアリング及びタイムスタディ等の調査

本事業に参加した事業所に対してシステム利用開始前及び利用開始後アンケートを実施し、連携システム導入前後における業務内容や所要時間等を比較検証すること。また、連携システム導入の阻害要因として、事業所における現場ルーティンの変更への抵抗感や利用方法がわからないなどの背景があることを踏まえて、利用促進に繋がる具体的かつ実務的な利活用方法を

提案すること。

④業務報告書及び好事例集の作成等

実施した業務について、その実施内容等を記載した業務報告書を作成すること。

また、タイムスタディ等調査結果やシステム導入・活用したことによる好事例などをもとに、連携システム導入を促すために活用できる分かりやすい事例集を作成すること。また、他の市内介護事業所等へ横展開する手段を提案すること。

4. 経費

本業務に関する経費については、全ての業務について受託者の負担とする。

5. 成果品等

- (1)業務報告書：電子ファイルで提出すること
- (2)好事例集：30部及び電子ファイル
- (3)提出先：〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
神戸市福祉局介護保険課

6. 留意事項、その他

- ・打ち合わせ、協議等は必要に応じて随時行い、議事録を作成すること。
- ・委託契約の締結については、本市所定の「委託契約約款」に基づくものとする。
- ・業務開始にあたっては、履行期限内に円滑かつ適正に事務が進められるよう、十分な体制を確保し、委託契約の締結後速やかに、実施体制、実施スケジュール、事故発生時の対応等を記載した業務計画書を作成し、本市の承認を得ること。
- ・業務期間中は、月次で業務の進捗状況、課題等について、本市へ業務報告をすること。
- ・この仕様に定めのない事項は、本市と協議して決定すること。